

第374施設中隊と米海兵隊、航空機着陸拘束装置の年次認証を完了 *374th CES and U.S. Marines complete annual Aircraft Arresting System certification*

January 23, 2023

By Machiko Arita
374th Airlift Wing Public Affairs

横田基地で1月6日、第374施設中隊と第374運用支援中隊の空兵が、岩国海兵隊航空基地へ派遣されている海兵隊員とともに、航空機着陸拘束装置(AAS)の年次認証試験を完了した。

海兵隊第312戦闘攻撃中隊(VMFA312)は、今回の第374空輸航空団の年次認証試験を支援するため、F/A-18Cホーネット戦闘機数機と航空機整備員を横田基地に派遣した。

AASを使用することで、パイロットが着陸時に機体を停止させることができない場合に、人命を救うことができる。またそうした非常時に滑走路上に機体を停止させることで、機体や飛行場機材の損傷を防ぐことができる。

今回の認証で、横田基地のAASが適切に機能していることが確認され、インド太平洋地域における主要な空輸拠点として、米海軍、米海兵隊、航空自衛隊の戦闘機資産を支援する能力を引き続き維持することが可能となった。

